



## 2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月12日  
東

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所  
 コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒匂明彦  
 問合せ先責任者 (役職名) Enterprise Value Upグループ長 (氏名) 酒井伊織 (TEL) 03 (6667) 8010  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 2020年9月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止いたしますが、  
 代表取締役社長による四半期決算説明の動画を配信いたします。)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年12月期第2四半期の連結業績 (2020年1月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	24,139	△8.0	924	10.4	976	20.4	535	21.9
2019年12月期第2四半期	26,251	3.2	837	56.6	810	69.9	438	54.7

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △428百万円( -%) 2019年12月期第2四半期 2,889百万円( 399.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	32.36	—
2019年12月期第2四半期	24.34	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	42,383	24,981	57.0	1,457.87
2019年12月期	45,626	25,797	54.7	1,512.07

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 24,150百万円 2019年12月期 24,976百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年12月期	—	30.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	2.6	2,000	52.1	1,900	51.1	1,400	△6.7	84.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年12月期 2 Q	20,541,400株	2019年12月期	20,541,400株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	3,976,135株	2019年12月期	4,023,505株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年12月期 2 Q	16,535,832株	2019年12月期 2 Q	18,032,107株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。
- ・四半期決算補足説明資料及び代表取締役社長による四半期決算説明動画は、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) セグメント別連結受注高	11
(2) セグメント別連結受注残高	11
(3) 業種別連結売上高	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年6月30日、以下「当第2四半期」）の売上高については、前第4四半期連結会計期間（2019年10月1日～2019年12月31日）に子会社化したMitrais Pte. Ltd.（以下「Mitrais」）の連結寄与があったものの、インド子会社における前第2四半期連結累計期間（2019年1月1日～2019年6月30日、以下「前第2四半期」）に計上した大型案件の反動減や新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大に伴う業績不振、CRO事業の減収等により、前年同期比8.0%減少の241億39百万円となりました。利益については、インド子会社やCRO事業での減益があったものの、Mitraisの新規連結寄与があったことや、国内IT事業が堅調に推移したことから、営業利益は同10.4%増加の9億24百万円、経常利益は同20.4%増加の9億76百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同21.9%増加の5億35百万円となりました。

なお、当第2四半期において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の抑制等により、国内外では景気が急速に悪化し、先行き不透明な状況が続いています。当社グループでも感染予防に努めながら在宅勤務やオンライン会議等を併用し事業継続していますが、インド子会社やCRO事業において、当第2四半期連結会計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）にて業績への影響が表面化しました。国内IT事業においては、当第2四半期の業績への影響は軽微に留まりましたが、顧客のコスト抑制の動きや案件の延期等が発生しており、今後、業績への影響が顕在化する可能性があります。

一方で、アフターコロナでは、デジタル化への対応、つまりデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）が企業に一層求められてきております。当社グループの中期経営戦略（2018年度～2021年度）の重点施策でもあるDX対応をより強力に推進し、リモートワークソリューションや、人を介さずに業務を進めるための自動化・デジタル化等、アフターコロナにおける顧客のDXニーズを取り込んでいきたいと考えています。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。

なお、第1四半期連結会計期間（2020年1月1日～2020年3月31日）より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、国内ITセグメントと海外ITセグメント間におけるオフショア事業に係るセグメント利益又は損失の測定方法を変更しています。これに伴い、前第2四半期のセグメント情報は、変更後の方法により作成したものを開示しています。

## 売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
国内IT	16,204	61.7%	16,083	66.6%	△120	△0.7%
海外IT	5,902	22.5%	4,641	19.2%	△1,260	△21.4%
CRO	4,144	15.8%	3,414	14.2%	△730	△17.6%
合計	26,251	100.0%	24,139	100.0%	△2,111	△8.0%

## セグメント利益

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)		前年同期比	
	セグメント利益	利益率	セグメント利益	利益率	金額	増減率
国内IT	794	4.9%	959	6.0%	164	20.7%
海外IT	151	2.6%	274	5.9%	122	81.1%
CRO	△108	-	△309	-	△200	-
合計	837	3.2%	924	3.8%	86	10.4%

#### <国内IT>

売上高は、前年同期並みに推移し、160億83百万円（前年同期比0.7%減）となりました。セグメント利益については、金融機関向け大型開発案件をはじめとするシステム開発案件が堅調に推移したこと等から、9億59百万円（同20.7%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、当第2四半期は軽微なものに留まりましたが、一部顧客におけるコスト抑制や案件延期など投資が縮小傾向に転じていること、非対面営業の推進などで新技術分野等の複雑な説明を必要とする案件の獲得や新規顧客開拓が停滞していることから、今後影響を受ける可能性があります。

#### <海外IT>

売上高は、前第4四半期連結会計期間に子会社化したMitraisの連結寄与があったものの、インド子会社で2020年3月下旬から数か月にわたり継続したロックダウンによる事業活動の制限および前第2四半期に計上した大型案件の反動減により、46億41百万円（前年同期比21.4%減）となりました。セグメント利益については、Mitraisの連結寄与等により、2億74百万円（同81.1%増）となりました。

当セグメントの中核子会社があるインドでは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年3月下旬から7月末までロックダウンが継続していました。長らく経済活動が停止したため、インド経済の先行きが非常に不透明な状態となっており、これに伴い、第3四半期以降の業績へも影響が生じると考えています。

#### <CRO>

売上高は、主要顧客を中心に減収となり、34億14百万円（前年同期比17.6%減）となりました。セグメント利益については、コスト削減に努めたものの、減収や新型コロナウイルス感染症の拡大の影響等により、3億9百万円のセグメント損失（前年同期は1億8百万円のセグメント損失）となりました。

前年度からの業績低迷に伴い、当セグメントでは構造改革による事業の立て直しを図っており、収益力の回復に注力していますが、新型コロナウイルス感染症の拡大等による治験の症例受領数減少や中断、延期等が発生しており、取り巻く環境は一層厳しくなっています。当セグメントにおいては、収益悪化を最小限に抑えるよう努めてまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて32億43百万円減少して423億83百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金が8億89百万円減少、有価証券が8億円減少、投資有価証券が8億83百万円減少したこと等によるものです。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて24億27百万円減少して174億1百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が3億40百万円減少、短期借入金が3億33百万円減少、未払法人税等が9億49百万円減少、繰延税金負債が3億89百万円減少したこと等によるものです。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億16百万円減少して249億81百万円となりました。主な変動要因は、その他有価証券評価差額金が8億7百万円減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

下期も新型コロナウイルス感染症拡大の影響が継続することが予想されますが、現時点におきましては、2020年2月14日に公表しました2020年12月期の通期業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,313	9,488
受取手形及び売掛金	9,607	8,718
有価証券	800	-
商品	255	142
仕掛品	698	644
貯蔵品	34	31
その他	2,049	2,124
貸倒引当金	△288	△285
流動資産合計	22,471	20,864
固定資産		
有形固定資産	2,639	2,495
無形固定資産		
のれん	623	547
その他	1,369	1,319
無形固定資産合計	1,992	1,866
投資その他の資産		
投資有価証券	15,431	14,547
繰延税金資産	710	591
その他	2,627	2,252
貸倒引当金	△246	△234
投資その他の資産合計	18,522	17,156
固定資産合計	23,155	21,518
資産合計	45,626	42,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,440	3,099
短期借入金	1,140	806
1年内返済予定の長期借入金	2,020	2,011
未払法人税等	1,258	309
賞与引当金	398	541
受注損失引当金	-	15
その他	4,296	4,199
流動負債合計	12,554	10,983
固定負債		
長期借入金	17	14
関係会社事業損失引当金	1,224	1,123
退職給付に係る負債	3,243	3,030
繰延税金負債	756	367
その他	2,033	1,883
固定負債合計	7,275	6,418
負債合計	19,829	17,401
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,692	3,665
利益剰余金	17,185	17,307
自己株式	△4,874	△4,816
株主資本合計	19,705	19,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,150	4,342
為替換算調整勘定	△78	△241
退職給付に係る調整累計額	199	190
その他の包括利益累計額合計	5,271	4,291
非支配株主持分	821	831
純資産合計	25,797	24,981
負債純資産合計	45,626	42,383

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
売上高	26,251	24,139
売上原価	21,021	18,789
売上総利益	5,229	5,350
販売費及び一般管理費	4,391	4,425
営業利益	837	924
営業外収益		
受取利息	16	43
受取配当金	108	57
持分法による投資利益	2	0
投資事業組合運用益	-	14
債務勘定整理益	87	20
その他	58	55
営業外収益合計	272	192
営業外費用		
支払利息	123	76
コミットメントフィー	1	1
為替差損	28	3
投資事業組合運用損	115	-
その他	30	59
営業外費用合計	299	141
経常利益	810	976
特別利益		
投資有価証券売却益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
減損損失	-	28
その他	-	29
特別損失合計	-	58
税金等調整前四半期純利益	814	919
法人税、住民税及び事業税	157	256
法人税等調整額	194	94
法人税等合計	351	351
四半期純利益	462	567
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	438	535

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	462	567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,508	△807
為替換算調整勘定	△77	△181
退職給付に係る調整額	△4	△7
その他の包括利益合計	2,426	△996
四半期包括利益	2,889	△428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,868	△444
非支配株主に係る四半期包括利益	20	16

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	814	919
減価償却費	269	344
のれん償却額	75	51
減損損失	-	28
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	145
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△69	17
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	-	△90
売上債権の増減額(△は増加)	△1,140	917
たな卸資産の増減額(△は増加)	△129	156
仕入債務の増減額(△は減少)	1,283	△309
その他	1,369	△354
小計	2,456	1,824
利息及び配当金の受取額	126	112
利息の支払額	△124	△67
法人税等の支払額	△1,464	△1,214
法人税等の還付額	-	30
営業活動によるキャッシュ・フロー	994	686
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△365	△94
無形固定資産の取得による支出	△100	△161
有価証券の純増減額(△は増加)	500	800
投資有価証券の取得による支出	△111	-
投資有価証券の売却による収入	304	13
差入保証金の増減額(△は増加)	4	49
その他	△144	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	88	606
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△367	△264
長期借入金の返済による支出	△29	△9
リース債務の返済による支出	△88	△87
自己株式の取得による支出	△1,400	-
配当金の支払額	△350	△412
非支配株主への配当金の支払額	△2	△15
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	-	7
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△410	△297
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,647	△1,078
現金及び現金同等物に係る換算差額	△65	△35
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,630	178
現金及び現金同等物の期首残高	11,725	8,978
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,095	9,156

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,204	5,902	4,144	26,251	—	26,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	126	639	2	769	△769	—
計	16,331	6,541	4,147	27,020	△769	26,251
セグメント利益又は損失(△)	794	151	△108	837	—	837

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,083	4,641	3,414	24,139	—	24,139
セグメント間の内部売上高又は振替高	132	906	2	1,041	△1,041	—
計	16,215	5,547	3,417	25,180	△1,041	24,139
セグメント利益又は損失(△)	959	274	△309	924	—	924

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映するため、国内ITセグメントと海外ITセグメント間におけるオフショア事業に係るセグメント利益又は損失の測定方法の変更を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の方法により作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	17,234	59.9	16,468	66.9	△766	△4.4
海外IT	6,517	22.7	5,171	21.0	△1,345	△20.7
CRO	5,005	17.4	2,968	12.1	△2,036	△40.7
合計	28,757	100.0	24,608	100.0	△4,149	△14.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注高を表示しております。

## (2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)		当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	7,737	41.9	7,770	44.9	33	0.4
海外IT	3,781	20.5	4,078	23.6	296	7.8
CRO	6,928	37.6	5,460	31.5	△1,468	△21.2
合計	18,447	100.0	17,309	100.0	△1,138	△6.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注残高を表示しております。

## (3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	5,774	22.0	6,348	26.3	573	9.9
製薬	6,704	25.5	5,970	24.7	△734	△11.0
製造	3,528	13.4	3,757	15.6	229	6.5
情報・通信	3,325	12.7	2,614	10.8	△711	△21.4
サービス業など	6,917	26.4	5,448	22.6	△1,469	△21.2
合計	26,251	100.0	24,139	100.0	△2,111	△8.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への売上高を表示しております。

第1四半期連結会計期間より、当社グループの特徴をより明確に示すため、業種別区分を従来の「金融」「信託」「医薬」「食品」「製造」及び「サービス他」の6区分から、「金融」「製薬」「製造」「情報・通信」及び「サービス業など」の5区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間の業種別情報は、変更後の業種別区分に基づき作成したものを開示しております。